

会場レポート

イオンモール
むさし村山
1月17日

お買い物客でにぎわう1月17日(土)のイオンモールむさし村山・1Fセンターコートで、今年度の最後となる第4回目のTOKYO共生社会 障害理解啓発キャラバンが開催されました。テツandトモのお二人をゲストに迎え、共生社会をテーマに、お笑いライブやクイズコーナー、デフリンピックで金メダルを獲得した沼倉夫妻（デフバドミントン）のトークショーなどが展開され、立ち見のお客様が出るほどの盛況ぶり！キャラバンの最後をかざるにふさわしい、意義深いイベントとなりました。

前半プログラム

■ワークショップコーナー



開催前のひととき、障害への理解を深めていただくために、世代問わず多くのお客様に、点字チャレンジや弱視体験に挑戦いただきました！



本日のゲスト、テツandトモのテツさんが飛び入りで弱視体験。「て」と「つ」を探すのに四苦八苦！「大変なんだなあ」と実感されていました。

■グラレコライブ開始



毎回ご好評をいただいているグラレコライブ。今回も出演者はじめ、多くのお客様から多くの素敵なメッセージが寄せられました。



お昼を回ったところでいよいよ、ビジュアル言語学者でクリエイターの谷川潤さんによるグラレコライブ開始！

■オープニングアクト～オープニングコーナー



今年度4回にわたりオープニングを盛り上げていただいた、帝京大学チアリーディング部バッファローズの皆さんによる力強いチアリーディングパフォーマンス！



昨年12月に行われた「第12回チアリーディング世界選手権大会」シニア男女混合部門において優勝に輝いた圧巻のパフォーマンスは、今回も会場を圧倒！手話を取り入れた独自のパフォーマンスでは、お客様から手拍子をいただき、会場が一体となって盛り上がりました。

■ゲストと学ぶ TOKYO共生社会クイズ



キャラバンの最後を飾るスペシャルゲストは、今年度2回目の登場となるお笑いコンビ テツandトモのお二人。来場者とともにクイズ形式で障害について学ぶTOKYO共生社会クイズに参加していただきました。



開催当日の1月17日は、31年前に発生した阪神淡路大震災をきっかけに制定された「防災とボランティアの日」。防災に関する様々なクイズが出題され、ゲストのお二人もお客様と一緒に楽しく学びを深めていました。

■スペシャルライブ テツandトモ お笑いライブ～共生社会のなんでだろう～



テツandトモのお二人によるスペシャルライブがスタート！ご来場いただいたお子さんが飛び入りでステージに参加し、おなじみの「なんでだろう」を体験。会場は朗らかな雰囲気になりました。



共生社会実現のための様々な気づきにつながる「共生社会のなんでだろう」、テツさんのパネルのアゴ乗せパフォーマンスなど、爆笑を誘いながらも共生社会の輪が広がる心温まるライブとなりました。

後半プログラム

■東京2025デフリンピック開催記念!

クイズコーナー&デフ・パラ アスリートトークショー

「私たちは夫婦の絆でトップアスリートになりました」



後半のプログラムでは、ゲストアスリートとして沼倉昌明選手（デフバドミントン）と沼倉千紘選手（デフバドミントン）ご夫妻の登場。テツandトモのお二人とともに、クイズコーナー&デフ・パラアスリートトークショー「私たちは夫婦の絆でトップアスリートになりました」にご参加いただきました。

お二人は東京2025デフリンピックで大活躍！混合団体戦では夫婦そろって金メダルを獲得されました！ステージでは両選手の活躍をたたえ、テツandトモのお二人から、花束と記念品が贈呈されました。

■クイズコーナー



クイズコーナーでは、「TOKYO共生社会クイズ デフリンピック編」として、昨年11月、感動と共に閉幕した東京2025デフリンピックを振り返る内容の設問が出題され、沼倉昌明選手、沼倉千紘選手に解説をいただきながら、会場のお客様と共に、改めて大会の素晴らしい功績を実感することができました。

後半プログラム

■デフアスリートトークショー



クイズコーナーに続いて行われたトークショーでは、テツandトモのお二人から繰り出される「なんでだろう」に乗せた質問に答えていただきながら、東京2025デフリンピックの思い出や、夫婦で勝ち取った金メダルについて心境などを語っていただきました。



昌明選手ははじめデフアスリートの皆さんによる啓発活動の効果も相まって、観客動員数は目標の2.8倍に。デフリンピックをきっかけとした共生社会の実現に向けた機運の高まりを感じるトーク内容に、会場のお客様も真剣な表情で聞き入っていました。

■デフアスリート夫妻、今年の目標



お二人には今年の目標を漢字1文字で表現していただきました。

千紘選手は「拓」の文字。

若い選手や新たな選手がデフアスリートとして活躍できる環境を拓きたいとの思いから。

昌明選手は「挑」の文字

競技だけではなく学びや子育て、様々なものに挑戦していきたいとの思いから。

それぞれの思いの詰まった1文字を書いていただきました。

■ガラレコライブ結果発表



12:00から始まったガラレコライブは、多くのお客様から頂いたメッセージによって、イベント終了の時間までに3枚の素敵なガラレコボードが完成しました！

ステージ企画のかたわら、3時間にわたりガラレコを描き続けた谷川さんは、「相手の立場を想像するために、知る、学ぶ、体験する、のサイクルをつなげることの大切さを感じました」と本日の様子を振り返っていました。

デフアスリート夫妻
今年の目標



拓

Kunakusa
Chinatsu

沼倉千紘選手の今年の目標「拓」の文字



挑

沼倉昌明

沼倉昌明選手の今年の目標「挑」の文字

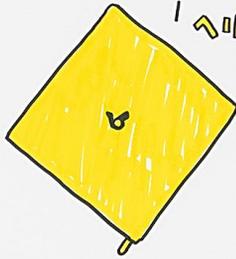
ガラレコボード 1枚目

オープニング
アクト

帝京大学
チアリーディング部

ゲストと学ぶ
TOKYO共生社会クイズ

スペシャル
お笑いライブ



一緒に踊ったよ!

2025年
東京デフリンピック
動員 **28万人**
目標の**2.8倍!**

2025 TOKYO 共生社会



みんなが
興味を持つ
↓
豊かな支援

障害理解啓発 キャラバン



2026年 @ イオンモールむさし村山
1.17
SAT

私たちは夫婦の絆で
トップアスリートに!

デフ・パラアスリート/
トークショー

中島 彩三さん
MC



デフアスリート会の運営 挑

男女混合
ダブルス

デフパティンツ

夫婦だからこそ交せる!



沼倉昌明選手 沼倉千紘選手

2枚目

共生社会実現

のために...

あなたが
必要だと
思うこと
できる
こと
やりたいこと



視野を**広く!**



様々な人が
身近に
感じられる

イベント



想像
する!

相手の
立場に
立て...

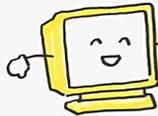
知る!



資料を
読む!



学んだことを
伝える!



発信
する!



障害があっても
見れる・読める・感じる
Webサイトつくる!

優しさ・思いやりの
気持ちを

大切に



テツ

and

トモ

3枚目

共生社会実現

のために...

あなたが / **ア** **マ** **キ** **ル** **コト** **や** **り** **た** **い** **コト**
必 **要** だと思ふ

